

令和7年度青少年育成島根県民会議表彰 被表彰者・団体一覧

1. 青少年の部

No.	氏名	活動年数(℞.1月時点)	在籍部署等	市町村名(推薦者)
1	かじた 梶田 うらら	2年5カ月	島根県立松江東高等学校 (学生)	松江市 (川津地区青少年育成協議会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 川津地区青少年育成協議会では、「子どもに興味をもってもらい、将来子どもと関わる職業を目指す意識を醸成する」という考えから、夏休み期間中に川津児童クラブの子どもたちに学習や卓球を教える、高校生や中学生によるボランティア活動を実施している。 被表彰者は高校の3年間連続で参加し、児童に優しく丁寧に接するとともに初めてボランティアに参加する同級生や下級生に明るく声かけをし、児童の緊張感をやわらげ、雰囲気をややかにした。 被表彰者の事後アンケートでは、「子どもを教えるのは簡単なことではないけど、工夫しながら教えることができてとても勉強になった。子どもと関わりたいので、いい時間が過ごせたとし、いい経験になった」との感想があった。 3年連続でボランティア活動に参加し、積極的に児童と交流する姿は他の青少年の模範となるものであった。 			
2	たむら 尾 優奈	1年8カ月	島根県立大学 (学生)	出雲市(出雲警察署管内 少年補導委員連絡会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学生ボランティアとして令和6年5月に少年補導委員に委嘱され、学業で多忙を極める中、空いた時間を活用して少年の非行防止・健全育成活動に積極的に取り組んでいる。 出雲警察署が関わっている中学生2名に対し、夏季及び冬季休業期間中に学習支援を行い、一つ一つの問題を丁寧に分かりやすく教えるとともに、適宜の言葉がけにより中学生の肯定感を高めたり、やる気を導き出していた。 中学生からは、「教え方がとても分かりやすかった」「機会があればまた参加したい」等好意的な感想が寄せられるとともに、中学生の保護者からも感謝の言葉が寄せられた。 推薦団体の女性部会が行う児童虐待防止啓発活動において、自ら友人に声をかけ「子育てに奮闘する保護者への応援」「子どもを大切に思う気持ち」をしたためたメッセージカードを作成して啓発グッズに添付し、行政機関主催の街頭キャンペーンで親子連れなどに積極的に声かけし手渡していた。 			
3	すみの 角野 愛梨	1年7カ月	島根県立大田高等学校 (学生)	大田市 (おおだ夜間中学をつくる会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おおだ夜間中学校」は令和5年11月に開校し、毎月3～4日程度の土曜日18時～20時にマンツーマンの学びを基本として活動している。 被表彰者は令和6年4月に夜間中学を見学に来た後、6月から生徒の学習支援に関わるようになった。 同年8月から中学3年生の不登校生徒が学びに来るようになり、候補者は姉のように話し相手となって主に数学の学習支援を続け、生徒は頑張って高校に入学することができた。 生徒にとって年齢の近い候補者との学びは、心の安らぎを生み集中できた時間となった。 被表彰者は「しまね留学」で大田高校に入学し、親元を離れ、知らない土地、顔なじみのいない生活の中、夜間中学校の学習支援活動に関わり続けている。 主体的な活動を模索しながら自己形成を行うことができ、常に学ぶ姿勢をもっており、夜間中学校での活動も将来教育者になる夢につながっている。 			

2. 青少年団体・グループの部

推薦なし

3. 青少年指導者の部

No.	氏名	活動年数(※R3.1月時点)	過去の表彰歴	市町村名(推薦者)
1	福田 光宏	20年9カ月	松江市子ども会育成協議会 連合会表彰(H28.5.14)	松江市 (秋鹿地区青少年育成協議会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成17年4月から秋鹿地区子ども会育成協議会の役員として児童及び後継者の育成指導を行うとともに、平成26年4月から令和6年3月までの10年間、秋鹿地区青少年育成協議会の会長として青少年の健全育成と松江市湖北地区における協議会の牽引役として活躍した。 毎年7月には、「社会を明るくする運動」の一環で更生保護女性会と合同で街頭活動を実施し、地域の不良環境排除と健やかな青少年の育成に努めている。 地区の夏休みサマーチャレンジや冬の子どもとんどさんなどに指導者として参加するとともに、あいか夏まつりや秋鹿公民館まつりにおける中学生出店ブースで指導を行っている。 湖北中学校校区で協議会を組織し、大人向け及び青少年向けの各種研修会を実施した。 自治会子ども会単位での親子美化奉仕活動を定着させるとともに、地域伝統行事への子ども・青少年の参加を促している。 			
2	谷 泰代	23年9カ月	島根県少年補導委員連絡協議会 少年補導功労者表彰(H28.3.31)	松江市 (松江少年補導委員連絡会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 母親の目線を大切にしながら、旺盛な行動力で長年にわたって青少年の健全育成活動や非行・被害防止活動に取り組んでいる。 地元小学生が安全で安心な生活を送り、地域の大人達がいつも見守っていることを伝えるため、春休みや夏休み期間中に会食を通じた食育活動、警察職員と協働した防犯講話等を企画・運営している。 警察職員とともに携帯電話販売店を訪問しフィルタリングサービスの利用促進を図るとともに、平成25年からは少年指導委員として風俗営業店への立入調査等により、青少年の深夜立入禁止や飲酒喫煙防止への協力を依頼し、少年を取り巻く有害環境の浄化活動を推進している。 交通指導員としても活動し、子供たちの登下校時に通学路に立って交通安全指導をするほか、笑顔であいさつや声かけをし見守り活動を行っている。また、所有する敷地への防犯カメラ付き自動販売機の設置に協力し、子どもたちの安心安全を確保する取組を行っている。 			
3	福田 修一	21年9カ月	島根県少年補導委員連絡協議会 少年補導功労者表彰(H30.4.2)	出雲市(出雲警察署管内 少年補導委員連絡会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年に少年補導委員就任後、子どもたちの健やかな成長を願い、健全育成活動に尽力している。 大型ショッピングモールが2店ある出雲市の中心に在住しており、長期休業中や地元の祭礼時には率先して街頭補導を行い、子どもたちに早めの帰宅等呼びかけている。 四絡交通安全対策協議会に所属し、青色回転防犯灯パトロール隊員として学生の登下校時間帯における見守り活動に力を注いでいる。 毎年春と秋に、出雲第三中学校の生徒とかわと交番にある花壇の植栽活動を実施し、社会奉仕の精神を育む機会を作っている。また、七夕を迎える前に同校へ行き、生徒と教職員が書いた短冊と一緒に竹に取付け昇降口に飾るイベントを行っている。 毎月1回、かわと交番と情報交換を密に行い地域の状況把握に努めるとともに、少年に関する研修会等に積極的に参加し、自己研鑽に努めている。 			
4	杉原 幸万	19年9カ月	島根県少年補導委員連絡協議会 少年補導功労者表彰(H30.4.2)	出雲市 (日御碕地区青少年育成協議会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成18年から少年補導委員として継続的な街頭補導を行うとともに、平成23年からは日御碕地区青少年育成協議会の委員として活躍しており、平成25年～令和元年は監事、令和2年～令和6年までは会長を務めた。 令和5年～6年は出雲市青少年育成市民会議常任委員を務め、これらの功績により、平成7年に市民会議の「青少年育成者等功労表彰」を受賞した。 長年にわたって青少年の見守り活動、あいさつ運動などに積極的に取り組み、令和6年に道路が崩落し地区が孤立した時には、崩落現場における子どもたちの下校の見守り活動を行った。 剣道の指導者としても子どもたちに礼儀作法を教えるなど、日御碕地区の青少年育成事業や活動を通して青少年の健全育成に貢献している。 			
5	渡邊 孝也	10年9カ月	島根県少年補導委員連絡協議会 少年補導功労者表彰(R3.3.31)	益田市 (益田市少年補導委員連絡会)
	<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年4月から少年補導委員として非行防止・健全育成活動に積極的に取り組み、令和5年4月からは少年指導委員として風俗営業店への立入を実施し有害環境の浄化に努めている。 地域の子どもの安全を願って、登校時にできる限り通学路に立ち、挨拶をかわして見守り活動をするとともに、青色防犯パトロール隊員として下校時間帯のパトロールも行っている。 子どもの長期休業期間中や祭礼時には計画的に街頭指導を実施し、自身が買い物に出かけた時は、店内のパトロールを行い、少年の非行防止に尽力している。 地元の中学校が「自転車鍵かけ推進校」に指定された際は、毎月1回、クラス代表生徒とともに駐輪場で鍵かけ点検を実施し、防犯意識の醸成に努めた。 警察署員とともにパチンコ店等の風俗営業所に行き、18歳未満の立入禁止表示や出入りの有無を確認するとともに、店舗責任者へ少年非行防止に係る協力を依頼している。 			

3. 青少年指導者の部

No.	氏名	活動年数(※R.1月時点)	過去の表彰歴	市町村名(推薦者)
6	石飛 勤 いしひ とき	28年	—	大田市 (大田市剣道連盟)
	◎活動概要 ・「大田少年剣友会」は、50年の長きにわたり剣道を通じて地域における青少年の健全育成に寄与し、600名を超える卒団生は剣道指導者として活動し、剣道の精神及び文化の継承を実践している。 ・被表彰者は、保護者の立場から平成4年に45歳にして大田少年剣友会で剣道を始め、平成7年には剣道三段を取得し平成9年から同剣友会で指導を始めた。 ・団員数や指導者が減少する中、平成20年～令和元年の11年間は同剣友会の代表として団員募集や指導者の養成に努め、剣友会の存続に大きく貢献した。代表を勇退した後も指導を継続している。 ・近年は、指導者が世代交代し人数が増えたことで団員募集にも力を入れており、団員数が増え、大田市全体で剣道を通じた青少年育成が盛り上がっている。			
7	下村 哲二 しもむら てるぢ	12年9カ月	島根県少年補導委員連絡協議会 少年補導功労者表彰(R5.4.3)	大田市 (大田市少年補導委員連絡会)
	◎活動概要 ・平成25年4月に少年補導委員に委嘱され子どもたちの非行防止及び健全育成活動に積極的に取り組むとともに、平成30年度から仁摩班会の班長として委員を束ね、率先して様々な活動を展開している。 ・毎月の「少年の日」には、登校時間帯に小中学生の通学路に立ち、子どもたちとあいさつを交わしながら見守りを行っている。また、警察職員と協働でJR仁万駅を利用する高校生に自転車自転車の施錠励行やネット犯罪被害防止を呼びかけるチラシを配布したり、保育園での防犯教室への参加や小学生と地域安全マップ作りをするなど、様々な方法で子どもたちの犯罪被害防止に尽力している。 ・海水浴シーズンに高校生や警察職員と協働して海岸の清掃活動を行い、子どもたちの郷土を大切にすることを育むとともに、環境美化による犯罪防止、世代間交流による地域の絆を深めた。 ・子どもの犯罪被害防止だけでなく福祉や保護にも関心があり、児童養護施設や障害児支援施設の視察研修に参加し、子どもたちの支援について見識を深めている。			
8	稲田 求悦 いなだ せつえつ	16年9カ月	—	安来市 (地域の子どもを育てる会)
	◎活動概要 ・平成21年4月～令和5年3月は大塚交流センター運営委員、平成23年4月～平成30年3月は大塚地区「地域の子どもを育てる会」の副会長、平成30年4月～令和5年3月は会長として活動し、現在も同会の役員として地域の子どものために様々な行事を実施している。 ・同会の副会長・会長時は、時間を惜しまず会の中心となって活躍し、子どもたちにふるさとへの愛情をもってもらよう育成に取り組んだ。 ・「地域の子どもを育てる会」が実施している主な行事は次のとおり。 世代間交流を目的としたニュースポーツ大会、夏祭りでのヨーヨーつりイベント、お楽しみ会バーベキュー及びそば打ち会(地元の高齢者会との世代を超えた交流)、食育を目的とした焼きいも会及びそうめん流し、下校中の安全確保を目的とした見守り 等			
9	阿郷 敏子 あご郷 としこ	31年9カ月	島根県少年補導委員連絡協議会 少年補導功労者表彰(H21.3.31)	安来市 (安来市少年補導委員連絡会)
	◎活動概要 ・平成6年に少年補導委員就任後、積極的に子どもたちの非行、犯罪被害及び事故防止に努め、複数のボランティアを兼務し、様々な経験による多彩な知識や視点を生かして見守り活動を行っている。 ・毎月5日の「少年の日」には積極的に街頭に立ち、登校する児童の犯罪被害及び交通事故防止に貢献している。 ・居住地区内の中学校が取り組んでいる環境浄化活動に賛同してJRの駅清掃を行い、中学生と関わることで、地域への愛着や大人への信頼感を育んでいる。 ・警察主催の小学校での防犯教室で誘拐被害防止の講義をし、低年齢児童にもわかりやすいように劇形式で不審者への対応方法や防犯標語「いかのおすし」等を教示している。 ・少年補導委員の総会や視察研修のほか、少年に関係する会合や研修会等に積極的に参加し、少年非行の現状や心情等の把握に努めるなど自己研鑽に励んでいる。			
10	森崎 久美子 もりさき くみこ	10年9カ月	島根県少年補導委員連絡協議会 少年補導功労者表彰(R3.3.31)	江津市 (江津市少年補導委員連絡会)
	◎活動概要 ・平成27年に少年補導委員に委嘱され、江津市少年補導委員連絡会西部部会に所属し、平成29年からは少年指導委員も兼務して、少年の非行防止活動や健全育成活動を活発に行っている。 ・毎月5日の「少年の日」において、小中学校の登校時間帯に他の部会員とともに通学路に立ち、児童生徒の見守りとあいさつ運動を行い、元気のない子どもに対する優しい声かけに努めている。 ・所属団体は毎年、島根海洋館アキアスと合同で海岸清掃を行っており、スポーツ少年団等へ参加を呼びかけ子どもたちと協働で清掃することにより、自然を大切にしたい気持ちや郷土愛を醸成している。 ・平成29年からは少年指導委員として江津市内のパチンコ店等風俗営業店への立入を実施しており、店舗に少年が来店した場合の適切な対応を依頼するなど、非行防止や犯罪被害防止に貢献している。 ・所属団体が毎年開催している長縄跳びやニュースポーツ体験会等の健全育成活動に参加し、スポーツ等を通して互いを思いやる心を醸成している。			

3. 青少年指導者の部

No.	氏名	活動年数(℞.1月時点)	過去の表彰歴	市町村名(推薦者)
11	ゆあき 湯浅 こうせい 晃誠	21年9カ月	中国少年補導員連絡協議会少年補導功労者表彰(℞.4.26)外	川本町 (邑智郡少年補導委員連絡会)
<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年4月に少年補導委員就任後、地域の子どもたちの非行防止及び健全育成活動に積極的に取り組み、平成29年4月からは川本支部長、令和7年からは邑智郡少年補導委員連絡会長を務めている。 川本支部は活発に活動しており、候補者が中心となって企画運営を行い、地元高校野球部と協働で公共施設の清掃を行ったり、eスポーツ体験と昔の遊びを通して子どもと地域住民とのふれあいを図る活動を実施した。 祭礼時に他の支部員とともに会場内のパトロールを実施したり、民法改正により成人年齢が18歳となった際は、町内の飲食店に出向き、啓発チラシを配布して「引き続き20歳未満の飲酒・喫煙は禁止」について説明、協力を依頼した。 毎月5日は町内一斉あいさつ運動の日であり、地域安全推進員等とともに登校時間帯に通学路に立ち、子どもたちへの声かけや見守りを行っている。 				

4. その他の部

No.	団体名	活動年数(℞.1月時点)	構成人員(うち30歳未満)	市町村名(推薦者)
1	やびかぐもかい 矢尾神楽会	28年9カ月	22人(7人)	出雲市 (高浜地区青少年育成協議会)
<p>◎活動概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区の氏神である来阪神社と高濱八幡宮の祭事に神楽を奉納するため、子どもから大人まで地区民の有志で構成された団体である。 平成9年4月から現在まで、高濱八幡宮において月2回、年間20回程度子供神楽や巫女舞の練習を重ね、年3回の祭事に奉納している(4月29日「春の例大祭」、7月最終土曜日「夏の大祓祭」、11月15日前後の日曜日「秋の献穀祭」)。 子どもたちが世代を超えて大人たちとふれあうことで、地域文化を伝承し、愛しむ心を養い、健やかに成長することを願って活動している。 				